

第12章

本機を管理する

12.1 本機の設定項目一覧	230
12.2 各種設定	234
12.3 電話の設定とサービスをカスタマイズする	243
12.4 本機を保護する	248
12.5 プログラムの削除	250
12.6 メモリを管理する	251
12.7 タスクマネージャ	252
12.8 本機をフォーマットする	253
12.9 システム情報を確認する	254
12.10 Windows Update	255
12.11 電池を節約するには	257

12.1 本機の設定項目一覧

本機はお客さまの利用に合わせてさまざまな設定を行うことができます。[スタート] > [設定] を選択すると各種設定項目が表示されます。

■設定

項目	サブ項目
電話	ネットワーク
	割り込み通話
	自動応答
	自動転送
	詳細設定
	帯域の選択
	通話のオプション
	発信者番号通知
	発着信制限
サウンド	着信音
	アラーム (Outlook)
	新着電子メール
	新着ボイス メッセージ
	新着インスタント メッセージ
	メッセージ (警告)
	メッセージ (問い合わせ)
	警告
	キーパッド制御
キーボードスライディング	
プロフィール	

項目	サブ項目	
ホーム画面	ホーム画面のレイアウト	
	配色	
	背景イメージ	
	タイムアウト	
時計とアラーム	日付/時刻	タイムゾーン
		日付
		時刻
		自動時間/タイムゾーン
	アラーム 1	
	アラーム 2	
接続	Comm Manager	フライトモード
		通話
		Bluetooth
		ワイヤレスLAN
		Microsoft Direct Push
		データ接続
	ビーム	
	Bluetooth	Bluetooth
		対応プロファイル
		セキュリティ
		インターネット共有
		検出タイムアウト
	Bluetooth FTP	
	ダイヤルアップ	
	GPRS	
	プロキシ	
	VPN	

項目	サブ項目	
接続	ワイヤレスLAN	
	SMSサービス	SMSを使用するためのサービス
	PCへのUSB接続	
	ドメインへの登録	
セキュリティ	デバイスのロック	
	SIMカード暗証番号 (PIN) を有効にする	
	暗証番号 (PIN) 2 を変更する	
	証明書	
	暗号化	
電源	パワーマネージメント	メイン バッテリ
		バックライトの明るさの調整
		バックライトの明るさ
		バッテリー使用時のバックライトのタイムアウト
		AC使用時のバックライトのタイムアウト
		バッテリー使用時のディスプレイのタイムアウト
		AC使用時のディスプレイのタイムアウト
		ライトセンサーによりキーパッドのバックライトを調整
		デバイスの電源が入っており、PCに接続されているときにはバッテリーを充電しない
	電源情報	

項目	サブ項目
プログラムの削除	
ユーザー補助	確認タイムアウト
	着信通知の音量
地域	言語
	地域
	短い日付の形式
	長い日付の形式
	時刻の形式
	正の値
	負の値
	正の通貨
負の通貨	
オーナー情報	
バージョン情報	
エラー報告	
カスタマ フィードバック	
Windows Update	
ロック解除時の時計表示	
キーロック	
GPRS 認証	
CSDラインの種類	データレート
	接続要素
デバイス情報	
管理プログラム	
電子メールの設定	
デバイス名	

12.2 各種設定

電話

通信やオプションサービスに関する設定を行います。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[電話]** を選択します。
2. 以下の項目を設定します。
 - ・ **ネットワーク**：使用するネットワークを選択します。
 - ・ **割り込み通話**：割り込み通話サービスを設定します。
 - ・ **自動応答**：ハンズフリー対応機器利用時の自動応答の設定を行います。
 - ・ **自動転送**：転送電話サービスの設定を行います。
 - ・ **詳細設定**：着信時の動作などを設定します。
 - ・ **帯域の選択**：ネットワークの種類を選択します。
 - ・ **通話のオプション**：着信応答時のキー設定や、EM chip (USIMカード) に登録されている連絡先の表示についての設定を行います。
 - ・ **発信者番号通知**：発信者番号通知サービスの設定を行います。
 - ・ **発着信制限**：発着信制限の設定を行います。
3. **[完了]** を押します。

サウンド

着信音やアラーム音などを種類ごとに設定します。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[サウンド]** を選択します。
2. 以下の項目を設定します。
 - ・ **着信音**：電話の着信音を選択します。
 - ・ **アラーム (Outlook)**：予定表や仕事のアラーム音を選択します。
 - ・ **新着電子メール**：新着電子メールの通知音を選択します。
 - ・ **新着ボイスメッセージ**：新着ボイスメッセージの通知音を選択します。
 - ・ **新着インスタントメッセージ**：新着インスタントメッセージの通知音を選択します。
 - ・ **メッセージ (警告)**：警告ポップアップ表示時の通知音を選択します。
 - ・ **メッセージ (問い合わせ)**：確認ポップアップ表示時の通知音を選択します。
 - ・ **警告**：システム警告時の通知音を選択します。

- ・ **キーボード制御**：ダイヤルキーおよびQWERTYキーを押したときに音を鳴らすかどうかを選択します。**[トーン]**を選択すると、電話画面でダイヤル操作を行うときのみトーン音が鳴ります。**[クリック]**を選択すると、ダイヤル操作時のトーン音に加えて、それ以外の場面でボタンを押したときにはクリック音が鳴るように設定されます。
- ・ **キーボードスライディング**：QWERTYキーボードを引き出したときや閉じたときに鳴らす音を選択します。

3. **[完了]**を押します。

プロフィール

プロフィールごとに、着信音・アラーム音の通知方法や音量が設定されています。また、それぞれのプロフィールの設定内容を変更することもできます。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[プロフィール]** を選択します。
現在設定されている項目の右端には、チェックが付いています。
2. 以下の項目から選択してEnterを押します。
 - ・ **標準**：標準的な設定です。
 - ・ **サイレント**：スピーカーから出る音を鳴らさないようにする設定です。
 - ・ **パイプ**：スピーカーから出る音を鳴らさないようにする設定です。着信は振動でお知らせします（マナーモード）。
 - ・ **アウトドア**：屋外でも聞こえるように、音量が最大の設定です。
 - ・ **自動切替**：予定表と連動し、自動的に標準モードとパイプモードが切り替わります。

プロフィールの設定内容を変更する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[プロフィール]** を選択します。
2. 設定を変更したいプロフィールを選択し、**[メニュー]** > **[編集]** を選択します。
3. それぞれの項目を設定します。
4. **[完了]**を押します。

ヒント

- ・ 操作2で**[メニュー]** > **[既定にリセット]**を選択すると、そのプロフィールの設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。

ホーム画面

ホーム画面のレイアウトや背景イメージなどを設定します。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[ホーム画面]** を選択します。
2. それぞれの項目を設定します。
3. **[完了]** を押します。

ヒント

- ・ **[最近使ったプログラムの表示]** のチェックを外すと、ホーム画面で **[スタート]** を押したときに最近使ったプログラムを表示しないように設定できます。

マイピクチャからホームの背景を設定する

マイピクチャに保存されている画像をホーム画面の**背景イメージ**に設定できます。ホーム画面で背景イメージに設定したい画像が表示されない場合などは、**画像とビデオ**から設定してください。(P.191)

時計とアラーム

日付と時刻を設定する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[時計とアラーム]** > **[日付/時刻]** を選択します。
2. 現在地を選択し、日付または時刻を変更します。
3. **[完了]** を押します。

注意

- ・ お買い上げ時の状態では、EM chipを取り付けた後（または取り付け直した後）にイー・モバイルの提供するサービスエリア内で電源を入れると、自動的に時刻が設定されます。この設定を無効にするには、**[日付/時刻]** の設定画面で **[自動時間/タイムゾーン]** を **[無効にする]** に設定してください。
- ・ 同期を行うと、本機の時刻は PC の時刻に合わせて変更されます。PC との同期に関する詳細は、「5.4 PCと同期する」(P.102) をご覧ください。

アラームを設定する

1. [スタート] > [設定] > [時計とアラーム] > [アラーム 1] / [アラーム 2] を選択します。
2. アラーム時刻や設定する日などの項目を設定します。
3. [完了] を押します。

注意

- ・アラームを設定した場合、プロフィールがサイレントモードやバイブモードに設定されていても、指定した時刻にアラームが鳴動します。

接続

接続や通信に関する設定を行います。

1. [スタート] > [設定] > [接続] を選択します。
2. 以下の項目を設定します。
 - ・ **Comm Manager** : 各種通信機能のオン/オフの切替を行います。
 - ・ **ビーム** : 着信ビームの受信設定を行います。
 - ・ **Bluetooth** : Bluetoothに関する設定を行います。
 - ・ **ダイヤルアップ** : ダイヤルアップ接続時の電話番号やユーザー名などを設定します。
 - ・ **GPRS** : パケット通信での接続先やユーザー名などを設定します。
 - ・ **プロキシ** : プロキシを設定します。
 - ・ **VPN** : VPNを設定します。
 - ・ **ワイヤレスLAN** : ワイヤレスLAN (無線LAN) に関する設定を行います。
 - ・ **SMS サービス** : SMSを使用するためのサービスをGPRS、GSMから設定します。
 - ・ **PCへのUSB接続** : USBケーブルを使用して、パソコンと本機を接続するときの接続形式の設定 (チェックを入れるとLAN接続となります。) や通信に関する設定を行います。
 - ・ **ドメインへの登録** : 本機をドメインに登録します。
3. [完了] を押します。

ヒント

- ・インターネット、社内ネットワーク、WAP の接続に関する詳細設定を行う場合は、[メニュー] > [詳細設定] を選択します。

セキュリティ

1. [スタート] > [設定] > [セキュリティ] を選択します。
2. 以下の項目を設定します。
 - ・ **デバイスのロック**：端末を何も操作しない状態が一定時間続いたときに、ボタン操作ができないようにロックできます。(P.249)
 - ・ **SIM カード暗証番号 (PIN) を有効にする**：EM chip (USIMカード) を本機に取り付けて電源を入れたときに、暗証番号 (PIN) の入力が必要になります (P.248)。
 - ・ **SIM カード暗証番号 (PIN) の変更**：PINコードを変更します。**SIMカード暗証番号 (PIN) を有効にする**を有効に設定している場合のみ表示されます。
 - ・ **暗証番号 (PIN) 2 を変更する**：PIN2コードを変更します (本機にはPIN2コードを利用する機能はありません)。
 - ・ **証明書**：本機に登録されている証明書を確認します。
 - ・ **暗号化**：ファイルをメモ리카ードに保存する際、ファイルを暗号化するように設定できます。
 - ・ **発着信規制用暗証番号の変更**：発着信規制用暗証番号を変更します。
3. [完了] を押します。

パワーマネージメント

バックライトの設定を行う

1. [スタート] > [設定] > [電源] > [パワーマネージメント] を選択します。
2. [バッテリー使用時のバックライトのタイムアウト] でバックライトが消える時間を選択します。
 - ・ 充電中のバックライトの設定を行う場合は、[AC 使用時のバックライトのタイムアウト] でバックライトが消える時間を選択します。

一定時間後にバックライトを消すよう設定する

1. [スタート] > [設定] > [電源] > [パワーマネージメント] を選択します。
2. [バッテリー使用時のディスプレイのタイムアウト] でディスプレイの表示が消える時間を選択します。

- ・充電中のディスプレイの設定を行う場合は、**[AC 使用時のディスプレイのタイムアウト]**でディスプレイの表示が消える時間を選択します。
- ・ライトセンサーを使用するかどうかを設定する場合は、**[ライトセンサーによりキーボードのバックライトを調整]**で**[オン]**／**[オフ]**を選択します。
- ・パソコンとのUSBケーブル接続時に充電するかどうかを設定する場合は、**[デバイスの電源が入っており、PCに接続されている時にはバッテリーを充電しない]**で**[オン]**／**[オフ]**を選択します。

注意

- ・アイドル時間が長いと電池の消耗が早くなります。

電源情報

最後に充電した日時や、充電後の使用状況を確認できます。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[電源]** > **[電源情報]** を選択します。
2. **[完了]** を押します。

ユーザー補助

ユーザー操作にともなう各種設定をします。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[ユーザー補助]** を選択します。
2. 以下の項目を設定します。
 - ・ **確認タイムアウト**：メッセージ（ダイアログ）が表示された際、設定した時間を過ぎると、カーソルが当たっている項目が自動的に選択されます（確認メッセージ（ダイアログ）によっては動作しない場合があります）。
 - ・ **着信通知の音量**：通話中に着信があった場合の通知音の音量を設定します。
3. **[完了]** を押します。

地域

地域や言語 (English)、日付の形式などを設定します。

1. [スタート] > [設定] > [地域] を選択します。
2. 以下の項目を設定します。
 - ・ **言語**：本機で使用するオペレーティングシステムの言語を設定します。
 - ・ **地域**：本機での日付、時刻、数字、通貨の表示方法を一括して設定します。
 - ・ **短い日付の形式／長い日付の形式**：日付の表示方法を変更します。
 - ・ **時刻の形式**：時刻の表示方法を変更します。
 - ・ **正の値／負の値**：数字の表記方法を変更します。
 - ・ **正の通貨／負の通貨**：通貨の表記方法を変更します。
3. [完了] を押します。

注意

- ・ **言語**または**地域**を変更した場合、再起動が必要であることを示すメッセージが表示されますので、本機の電源を一度切ってから、電源を入れ直してください。

オーナー情報

ホーム画面にオーナー情報を表示することができます。

オーナー情報を入力する

1. [スタート] > [設定] > [オーナー情報] を選択します。
2. 個人情報を入力します。
3. [完了] を押します。

バージョン情報

本機のオペレーティングシステムのバージョンやメモリの容量などの情報を確認します。

1. [スタート] > [設定] > [バージョン情報] を選択します。
2. [完了] を押します。

ロック解除時の時計表示

キーロック解除の画面に時計を表示するかどうかを設定します。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[ロック解除時の時計表示]** を選択します。
2. 必要な項目にチェックを入れます。
3. **[完了]** を押します。

デバイス名

デバイス名は、次のような場合に本機を識別するための名称です。

- PC と同期するとき
- ネットワークに接続するとき
- バックアップから情報を復旧するとき

注意

- ・ 1台の PC で複数のデバイスを同期する場合、デバイス名はすべて異なる必要があります。PC との同期に関する詳細は、「5.4 PCと同期する」(P.102) をご覧ください。

デバイス名を変更する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[デバイス名]** を選択します。
2. **[デバイス名]** に名前を入力します。
3. **[完了]** を押します。

注意

- ・ デバイス名は必ず A～Z の英文字、または 0～9 の数字で始まる必要があります。また、スペースは使用できません。単語を区切りたい場合は_ (アンダースコア) を使用してください。

その他の設定

1. **[スタート]** > **[設定]** を選択します。
2. それぞれの設定を選択します。
 - ・ **エラー報告**：本機のエラー報告機能の有効／無効を設定します。この機能が有効のときプログラムエラーが発生すると、プログラムと本機の状態を示す技術データがテキストファイルでログ化されます。エラーが発生したとき送信を選択すると、Microsoftのテクニカルサポートセンターにログが送信されます。
 - ・ **カスタマフィードバック**：本機のシステムの使用状況に関する匿名情報をマイクロソフト社に送信するかどうかを設定できます。
 - ・ **GPRS 認証**：GPRS 認証方式を設定します。GPRSとは、GSMのパケットデータ通信の方式です。日本国内では使用できません。
 - ・ **CSDラインの種類**：CSD (Circuit Switch Data) 接続を行うときに使用する回線の種類を設定します。
 - ・ **管理プログラム**：社内システム管理者によってインストールされたプログラムの履歴を確認します。
 - ・ **キーロック**：無操作状態が一定時間続いたとき、自動的にキーロックを設定するかどうかを選択できます。
 - ・ **デバイス情報**：本機のバージョンやハードウェアなどの情報を確認します。
 - ・ **電子メールの設定**：電子メールアカウントを設定します。
3. **[完了]** を押します。

12.3 電話の設定とサービスをカスタマイズする

電話の着信音や着信パターン、番号を入力するときのボタン音など、電話の各種設定をカスタマイズできます。また、割込通話サービス、転送電話サービスなどの設定ができます。

電話の設定とサービスをカスタマイズする

● [スタート] > [設定] > [電話] を選択します。

着信音を設定する

着信音や着信パターンを変更する

1. [スタート] > [設定] > [サウンド] を選択します。
2. [着信音] のリストから使用するサウンドを選択します。

ヒント

- ・インターネットからダウンロードしたり、PC からコピーした wav、mid、amr ファイルを着信音として使用することもできます。まずサウンドファイルを本機の ¥Windows¥Rings フォルダにコピーし、このサウンドを着信音リストから選択して設定します。ファイルのコピー方法に関する詳細は、「11.4 ファイルをコピー/管理する」(P.218) をご覧ください (/Windows/Ringsに入っているサウンドファイルでも、wav形式のファイルは着信音として設定できない場合があります)。

オプションサービス

本機を直接携帯電話ネットワークに接続し、さまざまなオプションサービスの設定を変更することができます。オプションサービスには、転送電話サービス、割込通話サービス、留守番電話サービスなどが含まれます。

オプションサービス	設定項目	内容
発着信規制サービス	[発着信制限]	電話をかけたり、受けたりすることについて、状況に合わせて制限することができます。
発信者番号通知サービス	[発信者番号通知]	お客さまの電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。
転送電話サービス	[自動転送]	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を設定した番号へ転送します。
留守番電話サービス		電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。
割込通話サービス※	[割り込み通話]	通話中の相手を保留にし、他の相手からの電話を受けることができます。また、通話相手を切り替えることもできます。

※ 割込通話サービスを利用するには、別途お申し込みが必要です（有料サービス）。

オプションサービスを確認または変更する

■ 発着信規制サービス

着信規制	すべての通話	すべての着信を規制。
	ローミングサービス利用時の通話	海外での着信をすべて規制。
発信規制	すべての通話	緊急電話を除くすべての発信を規制。
	国際通話	すべての国際電話の発信を規制。
	自国以外への国際通話	滞在国内への発信のみに規制。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[電話]** > **[発着信制限]** を選択します。
2. 着信制限／発信制限を選択し、**[完了]** を押します。

注意

- ・転送電話または留守番電話をご利用の場合、全発信規制および全着信規制はご利用になれません（転送電話または留守番電話が優先されます）。
- ・全発信規制および全着信規制をご利用になる場合は、事前に転送電話または留守番電話の設定を解除してから全発信規制および全着信規制の設定を行ってください。
- ・発信規制を設定した場合、音声発信、SMS 送信がご利用できません。着信規制を設定した場合、音声着信、SMS 受信だけでなく EMnet メールを受信、留守番電話の伝言通知機能等、一部サービスがご利用できなくなりますのでご注意ください。
- ・発着信規制の設定には、ご契約時にお客さまよりご指定いただいた4桁の暗証番号が必要になります。入力を3回間違えると、発着信規制の設定変更ができなくなりますのでご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.277）にご確認ください。

■発信者番号通知サービス

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[電話]** > **[発信者番号通知]** を選択します。
2. 番号通知のしかたを選択し、**[完了]** を押します。

■転送電話サービス

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[電話]** > **[自動転送]** を選択します。
2. 転送条件や転送先を設定し、**[完了]** を押します。

注意

- ・**[無応答転送]**、**[話中時転送]**、**[圏外/電源オフ時転送]** を利用する場合は、**[無条件転送]** を**[オフ]** に設定してください。（**[無条件転送]** を設定している場合、これらの設定が行えません）

■留守番電話サービス

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[電話]** > **[自動転送]** を選択します。
2. 現在の設定内容を確認し、**[完了]** を押します。

注意

- ・ご契約時は、初期設定として、転送先に「留守番電話サービス」が設定されており、設定内容は下記のとおりです。
 - ・応答なし：チェックあり
電話番号：08070017000
転送までの時間：20秒
 - ・圏外/電源オフ時：チェックあり
電話番号：08070017000
 - ・通話中：チェックあり
電話番号：08070017000

メッセージを確認する

新しいボイスメッセージが録音されると画面にてお知らせします。電話画面を開き「1416」に発信してください。

注意


- ・**[スタート]** > **[設定]** > **[電話]** > **[通話のオプション]** を選択して表示される**[ボイスメール番号]**の番号（1416）は、当社から番号変更のお願いを行わない限り、変更しないでください。

■割込通話サービス

- 割込通話サービスを利用するには、別途お申し込みが必要です（有料サービス）。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[電話]** > **[割り込み通話]** を選択します。
2. **[割り込み通話を通知する]**のチェックを入れる／外して、**[完了]** を押します。

割込通話に应答する

1. 通話中に電話がかかってくると、「ブー、ブー」という割込み音が鳴りますので应答を選択すると、後からかけてきた相手と通話することができます。(最初の通話は保留状態になります。)
2.  を選択するたびに、相手が切り替わります。通話を終了する場合は、終了ボタンを押してください。

国際ローミング時のネットワーク設定

日本でお使いのイー・モバイル携帯電話を、電話番号もそのまま海外でご利用いただけます。使用可能な携帯電話のネットワークを確認したり、ネットワークを自動/手動で選択したり、接続するネットワークに優先順位を付けることができます。ネットワーク設定についての詳細は、本機のヘルプをご覧ください。

ネットワークを変更するには

1. [スタート] > [設定] > [電話] > [ネットワーク] を選択します。
 - ・ **現在のネットワーク**：現在のネットワークの名称が表示されます。[メニュー] > [ネットワークの検索] を選択して、別のネットワークを選択することもできます。
 - ・ **ネットワークの選択**：お買い上げ時は「自動」に設定されています。「手動」で設定することもできます。
 - ・ **優先するネットワーク**：[メニュー] > [優先するネットワーク] を選択し、画面の指示に従って、優先するネットワークの選択および [上へ移動]/[下へ移動] を選択して優先順位を変更することもできます。
2. [完了] を押します。

ヒント

- ・ 国際ローミングのサービス詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

12.4 本機を保護する

暗証番号 (PIN) で EM chip (USIMカード) を保護する

暗証番号 (PIN) を設定することで、EM chipが不正にアクセスされるのを防ぐことができます。既定の暗証番号 (PIN) は「9999」に設定されています。後から暗証番号 (PIN) を変更することができます。

1. [スタート] > [設定] > [セキュリティ] > [SIMカード暗証番号(PIN)を有効にする] を選択します。
2. 暗証番号 (PIN) を入力し、[完了] を押します。
3. 暗証番号 (PIN) は、[SIMカード暗証番号 (PIN) の変更] を選択すると、いつでも変更できます。

ヒント

- ・緊急電話番号 (110、119、118) は暗証番号 (PIN) を入力しなくてもいつでも発信できます。

誤操作を防止する (キーロック)

1. 終了ボタンを長押しします。
クイックリスト (P.58) で[ロック] を選択しても、キーロックを設定できます。

キーロックを解除する

1. [ロックの解除] を押します。
2. を押します。

注意

- ・デバイスのロックでパスワードを設定している場合は、キーロックを解除するときにパスワードの入力が必要になります。

パスワードで本機を保護する

パスワード保護を利用すると、不正アクセスから本機を保護することができます。本機の電源を入れるたびにパスワードが要求されるので、本機のデータを確実に守ることができます。本機を使い始めるときに、独自のパスワードを設定します。

パスワードを設定する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[セキュリティ]** > **[デバイスのロック]** を選択します。
2. **[パスワード入力が必要になるまでの時間]** にチェックを入れ、パスワード入力が必要となるまでの時間を選択します。**[パスワードの種類]** の欄で使用するパスワードの種類を選択します。パスワードを入力し、必要に応じて確認のため再入力します。
本機がネットワークに接続するよう設定されている場合は、英文字と数字を組み合わせたパスワードを使用するとセキュリティ効果が高まります。
3. **[完了]** を押します。次に本機の電源を入れたときに、パスワードの入力が要求されます。

パスワード保護を解除する

1. パスワードを要求する画面でパスワードを入力します。
2. **[ロックの解除]** を押します。

注意

- パスワードを忘れてしまった場合は、フォーマット (P.253) をしなければ本機を使用することはできません。この場合、本機は工場出荷状態に戻され、登録したデータはすべて消去されます。
- 間違ったパスワードが入力されるたびに本機の反応時間は遅くなり、最終的には全く反応しなくなります。

12.5 プログラムの削除

プログラムを削除する

自分でインストールしたプログラムのみ、削除することができます。本機にあらかじめインストールされているプログラムは削除できません。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[プログラムの削除]** を選択します。
2. 一覧から削除するプログラムを選んで、**[メニュー]** > **[削除]** を選択します。
3. **[はい]** を選択し、**[OK]** を選択します。

12.6 メモリを管理する

プログラムが不安定になったり、プログラムメモリが少なくなってきたら、プログラムを停止してください。

メモリ残量を確認する

本体メモリとmicroSDカードの利用可能な残量を確認することができます。

- **[スタート]** > **[設定]** > **[デバイス情報]** > **[ハードウェア]** を選択します。
ファイルやデータ用に割り当てられたメモリ容量と、プログラムメモリの容量が表示されます。また、使用済みメモリ容量と残りのメモリ容量も表示されます。

利用可能なメモリの空き容量を増やす

メモリの空き容量を増やすには、次のような方法があります。

- 現在使用していないプログラムを終了します。
- メールの添付ファイルをmicroSDカードに移動します。
- ファイルをmicroSDカードに移動します。**[スタート]** > **[エクスプローラ]** を選択します。ファイルを選んで、**[メニュー]** > **[編集]** > **[切り取り]** を選択します。microSDカードのフォルダを参照し、**[メニュー]** > **[編集]** > **[貼り付け]** を選択します。
- 不要なファイルを削除します。**[スタート]** > **[エクスプローラ]** を選択します。ファイルを選んで、**[メニュー]** > **[編集]** > **[削除]** を選択します。
- Internet Explorer Mobile で一時インターネットファイルと履歴情報を消去します。
- 使用していないプログラムを削除します。
- 本機をリセットします。

12.7 タスクマネージャ

タスクマネージャから実行中のプログラムを終了し、メモリスペースを解放することができます。

タスクマネージャを起動する

●[スタート] > [アクセサリ] > [タスクマネージャ]を選択します。

実行中のプログラムを切り替える

●タスクマネージャ画面でプログラム名を選択してEnterを押します。

実行中のプログラムを終了する

●タスクマネージャ画面で終了するプログラムを選んで、[タスクの終了]を押します。

ヒント

- すべてのプログラムを終了する場合は、[メニュー] > [すべてのタスクの終了]を選択します。
- タスクマネージャは、電源ボタンを押してクイックリストを表示し、[タスクマネージャ]を選択しても起動できます。

12.8 本機をフォーマットする

フォーマットは、システムに重大な問題が生じた場合に実行します。フォーマットを実行すると、本機は工場出荷時の状態にリセットされます。ご自身でインストールしたプログラム、入力したデータ、カスタム設定などはすべて失われます。Windows Mobile ソフトウェアと、あらかじめインストールされていたプログラムだけが残ります。

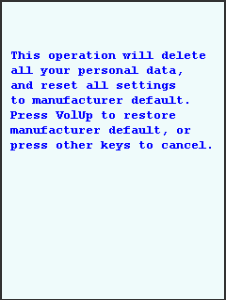
スタートメニューからフォーマットを行う

1. [スタート] > [アクセサリ] > [ストレージをクリア] を選択します。
2. "1234"と入力し、[はい] を押します。

強制的にフォーマットを行う

「スタートメニューからフォーマットを行う」の手順でフォーマットできない場合は、以下の手順でフォーマットを行えます。

1. 本機の電源を切ります。
2. Enter ボタンと音量（下） ボタンを同時に押したまま電源ボタンを押して、本体の電源を入れます。
3. しばらくすると、画面に次のような警告メッセージが表示されます。



This operation will delete all your personal data, and reset all settings to manufacturer default. Press VolUp to restore manufacturer default, or press other keys to cancel.

(訳)

フォーマットを行うと、本機の中のすべてのデータや設定内容が削除され、工場出荷時の状態に戻ります。音量（上） ボタンを押すとフォーマットを実行します。フォーマットを中止する場合は、音量（上）以外のボタンを押してください。

4. 音量（上）ボタンを押すとフォーマットを実行します。それ以外のボタンを押すとキャンセルされます。

警告

- フォーマットを行うと、本機は工場出荷時の状態に戻ります。本機に後からインストールしたプログラムやユーザーデータなどのバックアップを取ってから実行することをお勧めします。

ヒント

- 本機の動作が極端に遅くなったり、プログラムの動作が不安定になったりしたときには、電池パックをいったん取り外し、3秒以上経過後に再度電池パックを取り付けると、症状が改善されることがあります。

12.9 システム情報を確認する

本機の技術仕様（プロセッサタイプや速度、メモリサイズなど）は **[設定]** から確認することができます。

オペレーティングシステムのバージョンを確認する

- **[スタート]** > **[設定]** > **[バージョン情報]** を選択します。

本機のオペレーティングシステムのバージョンは、バージョン情報画面の上方に表示されます。

本機の詳細を確認する

- **[スタート]** > **[設定]** > **[デバイス情報]** > **[バージョン]** を選択します。

[ハードウェア] を選択すると、本機のプロセッサタイプ、メモリ容量などの重要な情報が表示されます。

12.10 Windows Update

Windows Update の Web サイトへリンクし、本機のWindows Mobileを最新のセキュリティパッチや修正版に更新します。

注意

- お買い上げ時は更新ができない場合があります。
- 更新データをダウンロードするにはインターネットに接続する必要があります。

Windows Updateの設定

初めてWindows Updateを行うときは、更新をチェックする方法を選択する必要があります。

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[Windows Update]** を選択します。
2. 更新のセットアップ画面で**[次へ]**を押します。
3. 更新をチェックする方法を**[手動]**または**[自動]**から選択し、**[次へ]**を押します。

注意

- **[自動]**を選択すると、データ通信プランを使用するかどうかを設定する画面が表示されます。**[データプランを使用して更新をチェックし、ダウンロードします]**にチェックマークを入れると、パケット通信によって更新をチェックします。チェックマークを外すと、PCとのUSB接続によるネットワーク経由で更新をチェックします。
契約したプランによってはパケット通信費用がかかります。

4. **[完了]**を押します。

Windows Updateの設定を変更する

1. **[スタート]** > **[設定]** > **[Windows Update]** を選択します。
2. **[メニュー]** を選択し、変更したい項目を選択します。
 - ・データプランを使用して更新をチェックするかどうかの設定を変更する場合は、**[接続]** を選択します。
 - ・更新をチェックする方法を変更する場合は、**[スケジュールの変更]** を選択します。

ヒント

- ・Windows Update画面で**[確認する]** を選択して更新のチェックを行うこともできます。

12.11 電池を節約するには

電池の持続時間は、本機の使い方により大きく左右されます。次のような方法で電池を節約することができます。

- ミニUSB端子に周辺機器を接続している場合、使用しないときは、本機から取り外してください。
- バックライトは、必要以上に明るくしないように設定し、用途に合わせて一定時間後に切れるように調整します。詳しくは、「一定時間後にバックライトを消すよう設定する」(P.238)をご覧ください。
- Bluetooth通信機能は、使用していない場合はオフに設定します。また、ペアリングを行うときだけ本機を検出可能にします。詳しくは「9.1 Bluetoothのモード」(P.170)をご覧ください。
- ビデオや音楽の再生音量を必要以上に大きくしないようにします。
- 使用していないプログラムは終了してください。プログラムがバックグラウンドで実行しておらず、完全に終了していることを確認します。詳しくは、「12.7 タスクマネージャ」(P.252)をご覧ください。

